

# 幼 兒 の 教 育

昭 和 九 年 十 一 月

## 飛 び つ い て 來 た 子 ども

子ぎもが飛びついて來た。あつこ思ふ間に、もう何處かへ馳けて行つて仕舞つた。その子の親しみを氣のついた時には、もう向ふを向いてゐる。私は果してあの飛びついて來た瞬間の心を、その時ぴつたりこ受けてやつたであらうか。それに相當する親しみて應じてやつたらうか。

後でやつこ氣がついて、のこく出かけて行つて、先刻はこいつたこころで、活きた時機は逸し去つてゐる。埋めあはせのつもりで、親しさを押しつけてゆくこ、ひつこいこいつた様の顔をして逃げていつたりする。其の時にあらずんば、うるさいに相違ない。時は、さつきのあの時であつたのである。

いつ飛びついて來るか分らない子ぎもである。